

美術教育講演会

「立体をつくる・自分をつくる・未来をつくる(仮題)」

演習「立体をつくる ⇄ 立体をみる」

美術教育講演会では、図画工作・美術の授業において「立体をつくる、みるとはどういうことか」をテーマに、子どもたちが立体造形に関わる中でどのような学びが生まれ、力を育むことができるかについてお話いただきます。また演習では、講師考案の教材「カラフルスティック」を使用した造形活動と美術館に展示されている彫刻作品の鑑賞活動を組み合わせ、表現と鑑賞を一体化させた活動を行います。



はやし こうし
講師 **林 耕史** 氏
群馬大学共同教育学部教授／国画会会員／彫刻家

1960年長野県生まれ。上越教育大学大学院芸術系美術修了。グループ展、個展なども多数出品。美術教育分野では彫刻研究指導、並びに美術教育研究、図画工作教科教科書作成などに携わっている。



講師考案の教材
「カラフルスティック」

1 日時・定員

2023年 **8** 月 **4** 日 (金) 来館による参加: 先着 **80** 名

2 会場 茨城県近代美術館 講堂他

3 日程

- 13:00~13:30 受付(講堂前)
- 13:30~13:40 ①美術館と学校との連携事業紹介
- 13:40~14:40 ②美術教育講演会
「立体をつくる・自分をつくる・未来をつくる(仮題)」
- 14:40~15:10 ③展覧会自由鑑賞
- 15:10~16:20 ④演習「立体をつくる ⇄ 立体をみる(仮題)」
- 16:20~16:30 ⑤質疑応答

YouTubeによる動画視聴(内容は①、②のみ): 定員なし
2023年8月11日(金・祝) 10:00~12:00
※申込み締め切り: 7月28日(金)

4 参加費

無料 ※来館による参加で教員以外の方は要企画展チケット

5 申込方法

当館HPの参加申込フォームから申込

対象

県内の保育所、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校の教員等

詳細は申込受付後にお送りするメール内容をご確認ください。
なお、返信には数日いただくことがあります。

イベントページ・申込フォームはこちらから



《開催中の企画展》

土とともに
美術にみる **《農》** の世界
—ミレー、ゴッホ、浅井忠から現代のアーティストまで—
2023. 7. 8 (sat) ▶ 9. 3 (sun)

茨城県近代美術館

〒310-0851 水戸市千波町東久保666-1
TEL: 029-243-5111